

Pick up

2013北海道・東北B-1グランプリin十和田
9月7日(土)、8日(日)に開催決定

12月20日、市役所で「2013北海道・東北B-1グランプリin十和田」の実行委員会（今泉湧水委員長）が設立され、9月7日(土)、8日(日)の2日間、官庁街通り周辺（予定）を会場に開催することを決定しました。

グランプリは、同実行委員会と(株)B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会（愛Bリーグ）、愛Bリーグ北海道・東北支部が共催し、小山田市長が大会長を務めます。参加予定団体は、八戸せんべい汁研究所をはじめ、北海道富良野市の「富良野オムカレー推進協議会」など愛Bリーグ北海道・東北支部加盟団体21団体で、2日間で10万人の来場者を見込んでいます。また、市のご当地グルメや土産品販売ブースなどを設置するほか、観光情報などを提供するおもてなし企画を行う予定です。

小山田市長は「市でもまちおこしに向けた大きなイベントと捉えています。十和田に来てよかったと思えるように準備を進めていきたい」と、意気込みを話しました。

十和田バラ焼きゼミナールの畑中宏之舌校長は「バラ焼きキッズなど子どもたちを巻き込み、将来一緒にまちおこし活動を行うための人づくりにつなげたい」と、意欲を示しました。



がっちり握手を交わす（写真左から）田村暢英愛Bリーグ副代表、小山田市長、今泉実行委員長、畑中舌校長



昨年11月に本市で行われた「ご当地グルメ博inとわだ〜決して争わないバラ戦争〜」では2日間で33,000人が訪れました。グランプリでは一層多くの賑わいが期待されます。

先着100人の整理券を求め長蛇の列

奈良美智さん アーティスト・トーク

1月5日、現代美術館で企画展「青い森のちいさなちいさなおうち」を行っていたアーティストの奈良美智さんが、トークイベントを行いました。

トークでは、奈良さんのこれまでの作品や作品を制作する過程などをスクリーンで紹介したほか、企画展と関連して行われ、自身が部長を務める青い森のちいさな美術部による展覧会「森をぬけて。」の作品を紹介。トークはユーモアを交え、終始和やかな雰囲気で行われていました。



整理券を求め午前6時から並んだかたもいたほど大盛況を博したトークイベント

奥入瀬のコケ植物を新たな観光資源に モスプロジェクト2012 報告フォーラム

1月19日、市民文化センターで「モスプロジェクト2012 報告フォーラム」が開催されました。これは、奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会（今泉湧水会長）が、県からの業務委託により昨年6月から11月の計10回にわたって開催した奥入瀬のコケ植物の観察会や研修会の内容と成果を発表したものです。フォーラムでは、(株)ノースビレッジのガイド・河井大輔さんが活動内容と今後の展開案などを報告しました。



今後、奥入瀬自然観光資源研究会を設立しコケ植物を新たな観光資源として推進していきたいと話した河井さん